

## 学校の話題提供（教育委員会）

令和4年4月12日

話題	くきのうみ小学校開校に伴う響灘ホップの記念植栽								
話題の内容	<p>■ 概要 若松区の旧修多羅小学校と旧古前小学校の統合により、令和4年4月1日に新しく「くきのうみ小学校」が開校しました。開校の記念イベントとして、響灘ホップの記念植栽をいたします。</p> <p>■ 日時 令和4年4月14日（木） 9時00分～9時40分</p> <p>【スケジュール】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">①レクチャー</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">・・・ 10分</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">②クイズでホップや自然の学習</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">・・・ 15分</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">③植え付け</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">・・・ 10分</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">④記念撮影</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">・・・ 5分</td> </tr> </table> <p>■ 場所 くきのうみ小学校グラウンド (若松区修多羅一丁目11番4号：旧修多羅小学校)</p> <p>■ 内容 6年生がギランと環境に関するクイズを学び、響灘ホップの記念植栽（ホップの苗を鉢に植える）を行う。植え付けた苗は夏頃に収穫し、ホップを使用したパンを給食として提供予定。</p> <p>■ 参加者 6年生（38名）</p> <p>■ 協力団体 響灘ホップの会、北九州ビオトープネットワーク研究会、ギラヴァンツ北九州</p>	①レクチャー	・・・ 10分	②クイズでホップや自然の学習	・・・ 15分	③植え付け	・・・ 10分	④記念撮影	・・・ 5分
①レクチャー	・・・ 10分								
②クイズでホップや自然の学習	・・・ 15分								
③植え付け	・・・ 10分								
④記念撮影	・・・ 5分								
学校の概要	<p>■ 児童生徒数 207名</p> <p>■ 学級数 9学級</p>								
問い合わせ先	<p>■ 学校名 北九州市立くきのうみ小学校</p> <p>■ 所在地 若松区修多羅一丁目11番4号</p> <p>■ 校長 三原 達也</p> <p>■ 電話番号 093-761-2674</p>								
備考	<p>■ 参考資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙1 くきのうみ小学校について</li> <li>・別紙2 開校「くきのうみ小学校」で児童がホップを記念植栽</li> </ul>								

※日程等が変更となる場合があります。取材の際は、事前にご連絡ください。

## くきのうみ小学校について

### 1 概要

若松区にあった旧修多羅小学校と旧古前小学校の統合により、令和4年4月1日に開校。校舎位置は旧古前小学校となるが、改修工事のため、令和4、5年度は旧修多羅小学校を仮校舎として使用する。

### 2 学校の基本情報

○学校名：くきのうみ小学校

※児童、保護者、地域、教職員を対象にした学校名アンケートの集約結果をもとに、統合準備委員会で決定

○住 所：

年度	住所
令和4、5年度	若松区修多羅一丁目11番4号 (旧修多羅小学校)
令和6年度～	若松区古前二丁目19番36号 (旧古前小学校)

※校舎位置は旧古前小学校となるが、改修工事のため、令和4、5年度は旧修多羅小学校を仮校舎として使用する。



○校 長：三原 達也 (みはら たつや)

○教職員：20名

○児童数・学級数 (見込み)

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
児童数	24	34	34	37	33	38	7	207
学級数	1	1	1	2	1	2	1	9

○校歌・校章

項目	内容
校歌	<p>(校歌名称) つなぎのくきのうみ (作詞・作曲) 富永 裕輔氏</p>  <p><b>プロフィール</b> 北九州市出身。シンガーソングライター、北九州市文化大使、八王子観光PR特使、築上町観光大使</p>
校章	 <p><b>デザインの意図</b> 若松区のシンボルである高塔山、あじさい、洞海湾をモチーフとしており、これらに親しみを持って大切にしてほしいという願いがこめられています。</p>

## 【参考：学校統合について】

### (1) 旧修多羅小学校・旧古前小学校の統合に至るまでの経緯

- 令和元年10月 「学校規模適正化着手校」として公表
- 令和元年10～12月 保護者及び地域説明
- 令和2年1月 統合準備委員会設置
  - ・委員数…16名  
(各校区保護者代表3名、地域代表3名、学校代表2名)
  - ・会議開催回数…16回(部会2回を含む)
- 令和3年9月 「北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例」の一部改正
- 令和4年3月24日 古前小学校 閉校式
- 令和4年3月25日 修多羅小学校 閉校式
- 令和4年4月1日 くきのうみ小学校開校(旧修多羅・旧古前小学校統合)

### (2) 旧修多羅小学校・旧古前小学校

#### 【旧修多羅小学校】

- 住所：若松区修多羅一丁目11番4号
- 沿革：大正5年4月 若松尋常小学校から分離して開校  
昭和22年4月 修多羅小学校と改称  
令和4年3月 閉校(106年の歴史)
- 校歌：(作詞)火野葦平 (作曲)古関裕而
- 児童数・学級数(令和4年3月25日：閉校式時点)

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	19	16	19	24	18	23	119
学級数	1	1	1	1	1	1	6

※児童数のピークは1,174名(大正8年)

#### 【旧古前小学校】

- 住所：若松区古前二丁目19番36号
- 沿革：大正9年4月 古前尋常小学校として開校  
昭和22年4月 古前小学校と改称  
令和4年3月 閉校(102年の歴史)
- 校歌：(作詞)玉井政雄 (作曲)角正年
- 児童数・学級数(令和4年3月24日：閉校式時点)

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
児童数	17	17	20	11	19	16	6	106
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7

※児童数のピークは1,487人(昭和15年)

2022年4月11日

報道関係のみなさま Press Release

## 祝 開校「くきのうみ小学校」で児童がホップを記念植栽 ～児童による若松産ホップ栽培によるSDGsまちづくり～

ビールなどの原料であるホップを農園だけでなく幼稚園、小学校、大学、市民センターなど市民参加で栽培し、地ビールやスイーツなどを作り、各工程で市民参加を促進しながら販売したりするSDGsまちづくりが2019年より実践されており、今年は地ビールに加えてホップを原料とした化粧品やパンの販売や若戸大橋の重要文化財指定の記念事業などに協力予定です。

今年の取り組みの1つとして、若松区に新しく開設された「くきのうみ小学校」における門出を祝い、6年生児童が、自然や環境について学んで、ホップ苗の植え付けを行います。

児童の取り組みを知っていただきたく、また、ホップのビール原料だけでなく様々なホップ商品を開発しながら北九州の魅力を上向きさせる輪を広げたく、記念植栽のご取材をお願いいたします。

### くきのうみ小開校記念 ホップ苗の記念植栽

- 日にち： 2022年4月14日（木）  
 時間： 9時00分～9時40分  
 会場： くきのうみ小（元修多羅小）のグラウンド  
 住所： 若松区修多羅1丁目11番4号  
 内容： 6年生38人がギランと環境に関するクイズで学び、  
 ホップ苗20株を植え付けます  
 講師： 響灘ホップの会、ギラヴァンツ北九州のギラン  
 備考： 植栽後は児童が水やりを続け、7月末に収穫予定



ギランもやってくる!



### 【若松産ホップを使ったまちづくりの概要】

ホップを育てる過程から商品開発・製造・頒布、その他お客様の手に渡るまでの様々な段階を通して、ホップ生産者・醸造会社・販売店・関連企業・市民などによるネットワークである響灘ホップの会（会長：デワンカーバート北九大教授）が、新しい文化を醸造・醸成し、北九州らしい第6次産業をけん引しながら、北九州市の自然環境の保全や市民参加によるまちづくりを通してSDGs活動に寄与します。

#### 1 目的

- 北九州市の豊かな自然環境の周知と付加価値の向上
- 様々な機関が協働した第六次産業化推進
- 地域資産を活かしながら生物多様性の保全を目指す
- 北九州市のSDGsまちづくりに寄与する

#### 2 特徴

- 原料/ 地ビールだけでなく様々な商品の原料になるホップを市民参加型で栽培
- 地ビール/ 全国の地ビール品質審査会で名を馳せる門司港レトロビールが醸造
- その他商品/ 2021年度の研究を経て、2022年度はコッペパン、化粧品を予定
- 目標/
  - ・ホップ収穫量 約50kg
  - ・地ビール製造 約16,000本（350ml缶）※新しい種類の地ビールの開発を含む
  - ・コッペパンと化粧品の一般販売開始
- SDGs/
  - ・様々な工程での市民参加により環境行動を促進
  - ・売上の一部は響灘ピオトープなど北九州の自然環境保全に活用
  - ・若戸大橋記念事業などと協働した北九州市の魅力PR

#### 3 ホップ栽培（予定）

くきのうみ小学校、若松田中農園、ピオトープ自由ヶ丘、自由ヶ丘幼稚園、大庭農園、坪根農園、赤崎市民センター、北九大ひびきのキャンパス等



ホップでみんな笑顔に



【お問合せ】 響灘ホップの会

担当： 安枝（やすえだ）

電話 090（1870）3299

ホームページ

